【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【公表番号】特表2006-515452(P2006-515452A)
【公表日】平成18年5月25日(2006.5.25)
【年通号数】公開・登録公報2006-020
【出願番号】特願2006-500933(P2006-500933)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　12/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　12/04　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　12/00　　５６０Ｆ
Ｇ０６Ｆ　12/04　　５２０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成20年8月18日(2008.8.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
メモリ装置内の動作方法であって、
データ値のブロックを受信することと、
前記データ値のいずれかがマスクキーを表すか否かを判断することと、
マスクキーを表さないデータ値をメモリに書き込むことと、
を備える方法。
【請求項２】
前記判断することが、
前記データ値のブロックと、予め定められた少なくとも１つのマスクキーとを比較することと、
マスクされたデータ値を、前記予め定められた少なくとも１つのマスクキーに対応するデータ値として識別すること
を含む、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記方法が、前記データ値のブロックの２つのコピーを２相動作で受信することをさらに備え、
マスクされたデータ値は、前記２つのコピーの不一致に基づいて検出されるようになっている、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
前記データ値のいずれかがマスクキーを表すか否かを判断することが、前記データ値から、複数の所定のコードのうちの１つを検出することを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項５】
前記データ値のいずれかがマスクキーを表すか否かを判断することが、有効なデータ値に対応しないコードを検出することを含む、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
メモリ装置であって、
記憶アレイと、

データ値のブロックを受信するインタフェースと、
前記データ値のブロックにおけるいずれかのデータ値がマスキング動作を示すか否かを前記データ値から識別し、かつ、マスキング動作を示すデータ値を除くすべてのデータ値を前記記憶アレイに応答的に書き込む回路と、
を備えるメモリ装置。
【請求項７】
前記回路は、複数の所定のコードのうちの１つへの対応を検出するために各データ値をフィルタするようになっており、かつ、対応していない場合に前記データ値を前記記憶アレイに応答的に書き込むようになっている、請求項６に記載のメモリ装置。
【請求項８】
前記回路は、マスクキーテーブルと比較器とをさらに備え、
前記回路は、各データ値と前記マスクキーテーブル内の複数の所定値の各値との対応を検出するために、前記各データ値と前記各値とを比較することによって、前記データ値のブロック内のいずれかのデータ値がマスキング動作を示すか否かを識別する、請求項７に記載のメモリ装置。
【請求項９】
前記メモリ装置は、前記データ値のブロックの２つのコピーを２相動作の一部として受信するようになっており、かつ、前記２つのコピーにおいて同一である値を前記記憶アレイに書き込むようになっている、請求項８に記載のメモリ装置。
【請求項１０】
前記回路は、有効なデータ値に対応しない前記データ値のブロック内のいずれかの値をマスクキーとして検出するようになっている、請求項６に記載のメモリ装置。
【請求項１１】
マスクキーテーブルをさらに備え、
前記回路は、前記マスクキーテーブル中で識別される所定のマスクキー値が前記データ値のブロック内に存在するか否かを判断するために、前記マスクキーテーブルに結合される、請求項６に記載のメモリ装置。
【請求項１２】
メモリ装置であって、
記憶アレイと、
データ値の符号化ブロックを受信するインタフェースと、
前記データ値の符号化ブロックに存在するマスクキー値を識別し、かつ、マスクキー値に対応する値を除く、前記データ値の符号化ブロック内に存在するすべてのデータ値を、前記記憶アレイに応答的に書き込むロジックと、
を備えるメモリ装置。
【請求項１３】
前記ロジックは、マスクキーが存在するか否かを前記データ値の符号化ブロックの分析によって識別するようになっており、前記データ値の符号化ブロック内のどのデータがマスクされるべきかを識別するようになっており、かつその他すべてのデータで前記記憶アレイを応答的に更新するようになっている、請求項１２に記載のメモリ装置。
【請求項１４】
前記ロジックが、
少なくとも１つの所定のマスクキー値と、
アンマスクされたデータを識別するために、前記少なくとも１つの所定のマスクキー値と前記データ値の符号化ブロックとを比較する比較器と
を含む、請求項１２に記載のメモリ装置。
【請求項１５】
記憶セルのアレイと、メモリに書き込まれるべきデータ値のブロックを受信するようになっているインタフェースとを備えるメモリ装置において、
前記データ値のブロック内の各データ値について、当該データ値がマスクキーを表すコ

ードに対応するか否かを検出することと、
マスクキーを表すコードに対応しない各データ値について、当該データ値を前記記憶セルのアレイに書き込むことと、
マスクキーを表すコードに対応する各データ値について、当該データ値を前記記憶セルのアレイに書き込まないことによって、前記データ値のブック内の前記データ値の位置に関連づけられる前記アレイの既存の内容を上書きしないようすることと、
を含む方法。